

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。

（メール）tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労

CTG
お

とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所

全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる（〒60円）



全日自労会館6階で開催されました

東京事業団 高齢者部会 第20回定期総会 開催

建交労東京事業団・高齢者部会は、10月24日（土）全日自労会館6階で第20回定期総会を開催しました。総会には各分会、部会役員、来賓（全国事業団・高齢者部会安藤忠副部長、東京都本部松田隆浩執行委員長）合わせて約30人が参加。青木副部長の挨拶で始まり、総会議長に世田谷分会岩波さんを選出。来賓・部会長挨拶に続いて藤田事務局長から一年間の活動報告として「①仕事獲得②春闘要求アンケート③賃上げ④国・自治体への要請行動⑤高齢期要求実現」について報告がありました。続いて赤羽目部会長から今後一年間の活動方針案として「①要求実現の取り組み②共済・

共同墓地活用③部会・分会運営と部会財政④学習の強化と組合員の拡大」について提案があり、江部会計から決算報告及び新年度予算の提案、大沢会計監査報告を新宿中央分会北川さんが代読しました。討論に入り9分会から8人が発言（敬称略）。ひどく荒れた除草現場の作業実態報告（池袋分会大塚）を皮切りに、各現場の報告（新宿分会矢島、板橋分会桑田、新宿中央関口、新宿分会天野、池袋分会鈴木）が続きました。

また「ソーシャルファームの現状報告と、他の分会でも実施して欲しい」（深川分会森岡）との意見や、事業団協議会についての発言（世田谷分会遠藤、労働組合活動も対象とされる「スパイ防止法」反対について三鷹分会茂垣など、それぞれの組織から多彩な発言がありました。

午前10時から始まった総会はいくつかの議案が賛成多数の拍手で採択され、午後2時半過ぎに終了しました。受付などの事務をしていただいた会計の江部さん、事業部分会佐藤さん、ありがとうございました。

【東京事業団・高齢者部会

事務局次長 岩山 真一】

神田支部 第91回定期大会 開催

は、中央労働金庫一ツ橋支店の成田支店長、建交労東京都本部の笹原書記長から日々の積極的な活動への御礼、激励のご挨拶をいただきました。その後、第1号議案2026年度運動方針（案）、第2号議案2025年度一般経過報告、組合結成80周年記念事業の概要、資料から各職場の諸課題、第3号議案2025年

一般会計・特別会計の報告、会計監査報告、第4号議案2026年度予算編成（案）、第5号議案規約改正（案）の提案が行われました。休憩を挟み、組織拡大表彰受賞式が行われ、質疑・討論に移り、代議員からの発言では11分会から65歳以上の働き方、職場の状況や抱えている問題、25春闘職場要求の内容についての報告があり、最後に青年婦人部からの活動報告が行われ、物価高騰の為にかしらの手当をつけてほしいなど、現状の提案がありました。その後、各号議案の採決が行われ全議案が全会一致で可決されました。次に大会諸決議（案）、大会宣言（案）、大会スローガン「組合結成80周年を迎え、伝統を守りつつ未来に向けて提案労働運動強化を！」を確認しました。

【神田支部 書記長 石塚和】



執行委員長挨拶をされる上村執行委員長

東部支部第26回定期大会開催
東部支部は、10月19日（日）に、第26回定期大会を富岡区民館で開催し、16人が参加しました。冒頭、期中に亡くなった組合員一人に黙祷を捧げました。続く経過報告・運動方針では畠中書記長が、組合員の拡大推進の必要性を強調しました。東部支部でも組合員が高齢化し若返りが迫られる中、労働相談で若い人を拡大しても本人が聞えなかったり、労働紛争が解決しても定着しない現象を克服できておらず、本年は増減で1人の拡大に止まりました。しかし、そんな中でも掴んだ教訓を組合員みんなで生かし、工夫を凝らして一層拡大を進めて行こうと、大会決議をしました。人事は林上執行委員長、狩野副委員長、畠中書記長と全執行委員9人を再任しました。

【東部支部 書記長 畠中 博資】



方針提案をされる畠中書記長

豊島運送支部 第113回定期大会 開催

10月25日（土）に豊島運送支部第113回定期大会が、舟渡ホールで開催されました。冒頭に、今成委員長より「情勢に負けず、そして建交労の方針に基づき労働組合として団結しましょう」と、挨拶がありました。

その後、2024年度運動の総括・会計報告などが、矢島書記長と大西副分会長よりあり、2025年度運動方針・予算編成案が提案され、質疑応答に入りました。議題に対し、全組合で確認し採択されました。

新役員構成では、今成委員長・大西副執行委員長・矢島書記長を含め、執行部全員が信任されました。最後に「組合員の減少で、仕事も含め人員のやり繰りは大変だが、まずは人手不足を解消する為に、大幅賃上げを会社に求め、同時に定年延長雇



執行委員長挨拶をされる今成執行委員長

用確保も含めて労働組合として全力で組合一丸となって頑張ろう」と訴えがあり、団結頑張ろうで締めくくりました。

【東京トラック部会 事務局長 上村 誠】

東京女性部憲法力フェ 戦後80年 上映会開催

10月18日（土）、建交労東京女性部は今年の憲法力フェの企画として、「NHK映像の世紀・ふたつの敗戦国660万人の孤独」を上映し、都本部会議室に11名が集いました。ケーキとコーヒーで上映後の感想を語り合い、参加者からは「9条と24条は車の両輪 戦争とジェンダーの深い関係」などの話題提供がありました。ふたつの敗戦国とは、ドイツと日本を指していますが、敗戦と同時に軍務を解除された復員兵、満蒙開拓団等、海外にいた引揚げ者含む

ト実施の協力要請などがありました。

その後、2024年度運動の総括・会計報告などが、矢島書記長と大西副分会長よりあり、2025年度運動方針・予算編成案が提案され、質疑応答に入りました。議題に対し、全組合で確認し採択されました。

新役員構成では、今成委員長・大西副執行委員長・矢島書記長を含め、執行部全員が信任されました。最後に「組合員の減少で、仕事も含め人員のやり繰りは大変だが、まずは人手不足を解消する為に、大幅賃上げを会社に求め、同時に定年延長雇



東京都本部7階会議室にて開催されました

戦争に反対」して労働組合を組織し闘い続けてきたことを、改めて思いました。

【東京女性部 廣川 陽子】

鉄道東京地本 第27回定期大会 開催

10月16日、東十条ふれあい館において、鉄道東京地本の第27回定期大会が開催されました。大会議長には上野分会の秋山代議員が任命され、全ての議案が全会一致で承認されました。主催者あいさつで井上東京地本委員長は、総裁選での自民党のメディアジャックに加担するマスコミを批判するとともに、自公ともに国民犠牲の政治の反省がないと批判しました。また、JR東日本の新たな経営ビジョンについて、「ますます

分社化によるバス労働者の労働条件の低下に問題があることが明らかにになったものであり、京王新労組はこの分社化と闘う中で誕生したものである。組合潰し攻撃と熾烈にたたかって、25回目の大会を迎えることに、自信を持とうではないか」と呼びかけました。

大会では一年間の運動の経過報告がされ、総括案、会計報告、運動方針、予算が提案されました。予定時刻を過ぎるほどの質疑があり、提案された運動方針、役員案は確立されました。最後に佐々木委員長より「労働者の権利を守り、労働条件を改善し、乗客の安全を守るために、団結がんばろう!!」



方針を提案される藤山書記長

と唱で終了しました。役員は佐々木委員長、志村副委員長、藤山書記長、木幡・古河井執行委員全員が再選されました。

【バス関連支部 (京王新労組) 執行委員長 佐々木 仁】

組合掲示板

- 12月 7日（日）13時～都本部26春闘討論集会／エデュカス東京5F 2026年
 - 1月 6日（火）8時～26春闘新春宣伝行動／新宿駅南口
 - 1月10日（土）14時～都本部新春旗開きラパスホール（大塚駅・新大塚駅）
- ※参加登録を年内によりしくお願いいたします

行っていくたい。今後の宣伝行動等の提起に最大限協力をお願いします。【鉄道東京地本 執行委員長 井上 敏】